

ぶんぶん

文化資源活用協会新聞



新体制のお知らせ

NPO法人 文化資源活用協会（文資協）は2000年2月の認可以来22年、前身の「どくだみの会」やNPO設立準備期間も含めるとさらに5～10年前から活動しています。その間、メンバーの入れ替わりもありましたが、2022年度から理事長を交代し、新しい取り組みも増やしてまいります。

これまで長く文資協と活動を支えてくださったみなさま、新会員のみなさまに感謝を申し上げますとともに、今後ともご支援やご参加をいただき、津金学校および三代校舎ふれあいの里、NPO文化資源活用協会、津金を共に盛り上げてくださいますようお願い申し上げます。



理事長
大塚謙一



津金学校館長
清水一三



理事
高橋正明



理事
樋口 旬



理事
内藤和心



明治カフェ
浅川百合子



明治カフェ
奥水久美子



明治カフェ
中村美萌



幹事
岡本美恵子



事務局
大塚綾子

NPOって？

‘NPO’は、‘Nonprofit Organization’の略で、直訳すると「非営利組織」となりますが、意味を正確に伝えるためには、「民間非営利組織」と訳すのがよいでしょう。

「民間」とは「政府の支配に属さないこと」

「非営利」とは、利益を上げてはいけないという意味ではなく、「利益があがっても構成員に分配しないで、団体の活動目的を達成するための費用に充てること」

「組織」とは、「社会に対して責任ある体制で継続的に存在する人の集まり」

と説明できます。

NPOの社会的な役割とは？

ある社会的なサービスを提供するには、政府・自治体などが行おうとすれば広く多くの人の了解が必要です。また、企業は利益が上がる見込みのないサービスを提供することは考えにくいものです。NPOとは、こうした政府・自治体や企業では扱いにくいニーズに対応する活動を自発的に行う組織です。

一方、制度の改革に取り組むなど、社会的な問題を解決するために活動する団体もあります。こうした活動も、NPOの重要な社会的な役割として欠かせないものです。

文資協 現在の主な活動

- ◎ 「津金学校（旧須玉歴史資料館）」指定管理業務（北杜市）および運営
- ◎ 明治カフェ運営（週末営業）、書道教室（土曜日）、作品展示会の実施
- ◎ 「蛍の舞い飛ぶ津金の里」環境づくり整備事業（毎年3月、7月）
- ◎ 農家民宿「古民家なかや」管理運営
- ◎ 高齢者向け昼食配達（週末、津金地域）
- ◎ のろし実演（2021年11月 信州伊那→甲府のろしりレー参加）
- ◎ 林業体験イベントの主催、里山整備、援農活動
- ◎ 「つがね一箱古本市と骨董市」（毎年11月3日）実施 他

「日本NPOセンター」
<https://www.jnpoc.ne.jp/>より

入会(または継続)のお誘い

NP0法人 文化資源活用協会の活動を支えてくださる会員を募集します。

文資協／津金学校／なかや が行う各種活動のお知らせをメールでお送りします。ご興味のあるものや得意な分野でどうぞご参加ください。

- ・正会員 入会金:1000円、年会費:2000円(総会での議決権があります)
- ・一般会員 入会金なし、年会費1000円(総会での議決権はありません)
- ・会費:津金学校受付で直接納入 または 振込

2022年度会員期間 2022年4月1日～2023年3月31日

・入会届を津金学校受付、またはメール (info@tsugane.jp)、
またはgoogleフォームでご提出ください。

継続の方は2022年度会費納入のみお願いいたします。

- ・入会プレゼント:津金学校 ご招待券2枚、正会員にはさらに明治カフェ コーヒー券2枚



入会申込
(googleフォーム)



申込用紙
ダウンロード
(PDF/word)

<http://tsugane.jp/meiji/recruitment>

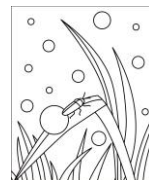
最近の 活動

ホタルの里環境整備活動を行いました

三代校舎うら側の川と橋の周辺に、毎年6月下旬にホタルが出ます。文資協では2018年から市の補助金を利用してカワニナの養殖や周辺の大木を伐採するなど環境整備を行ってきました。最近ではホタルの出現数も増え、茂みを残しつつも見通しがよくなり鑑賞しやすくなりました。

2022年3月11～13日にボランティアによる木の伐採、3月20日に地区の皆さんの協力で川を掃除しました。風で飛んできた袋やポイ捨てごみなど可燃物・不燃物合わせて10袋以上のごみを拾いました。次回は7月半ばに、ホタル鑑賞場周辺の草刈、ツル植物の駆除などを行います。補助金は3年間の受給を満了し、現在は作業の燃料代やゴミ袋などは文資協が支出しています。今後はホタル募金なども実施していく予定です。

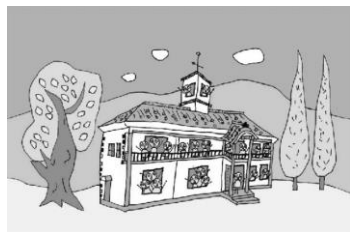
ホタル観賞の集客と混雑防止どちらも考えつつ、津金の豊かな自然が多くの方に親しまれるよう、アイデアを練っています。



ホタルの出現
6月下旬～7月はじめ頃

今後の 予定

松村あ楽人「杜の学校」展 2022.4.1～5.10



この度、縁あって津金学校で作品展を開催させていただく運びとなりました。私が初めて津金学校と出会ったのは14年前でした。四方を山に囲まれた森の中に青い線で縁取られたモダンな明治の学び舎がくっきりと浮かんでいて、とても新鮮で印象的でした。そして想像をかきたてられました。

津金学校をモチーフに何点か描いた絵やユーモアイラストと合わせて、周りの八ヶ岳、甲斐駒ヶ岳、富士山などの峰々の絵を並べて「杜の学校」展としました。ご高覧いただき、楽しんでいただけたらうれしいです。

松村 あ楽人

(「杜の学校展」広報物より)

編集後記

2002年の「ぶんぶん」第1号を資料の中から見つけました。そのあと発行されなかったようで、このたび復刊した次第です。今後は年4回…いや…欲ばらないで2回…の発行を目指し、文資協の活動を紹介してまいります。みなさまからの会費は活動経費や、この「ぶんぶん」送料にも使わせていただきます。また編集の励みとなりますように、よかったら感想などお寄せください。

